

エボニック、中期的にベンチャーキャピタル活動に 最大1億ユーロを投資

2012年1月23日

- 革新的なテクノロジーとビジネス活動に投資予定
- 欧州、米国、アジアでコーポレートベンチャリング・パートナーシップを提案
- コーポレートベンチャリング・ユニットを設立

内藤 吾朗
コミュニケーションズ
T +81-3-5323-7391
F +81-3-5323-7399
goro.naito@evonik.com

エボニック インダストリーズ AG(ドイツ・エッセン)は、中長期的にイノベーション能力をさらに強化するため、新しい組織単位として、既存のイノベーションマネジメント・ユニット内部にコーポレートベンチャリング・ユニットを設立します。このユニットを通じて、エボニックは有望な新興企業および専門家によるベンチャーキャピタルファンドに対し、中期的に最大1億ユーロを投資する計画です。投資先は主に欧州、米国、アジアとなります。

エボニック取締役のパトリック・ウォルハウザーは「エボニックは意欲的な成長戦略を進めています」と、述べています。「コーポレートベンチャリングは、グループの既存のイノベーションプロセスと体制を理想的な方法で補完する狙いがあります。イノベーション活動の目標は、弊社の高い技術力を長期的に維持し拡大することです。コーポレートベンチャリングにより、エボニックのアプローチをオープンイノベーションで補完し、新規ビジネスの開発を加速化させ、将来的な成長領域を開拓するための素晴らしい機会が創出されます。」

「革新的なアイデアやソリューションに対するベンチャーキャピタル投資は、エネルギー効率化、ヘルス&ニュートリション、グローバルイノベーションという、エボニックが重視しているメガトレンドに集中します。またコーポレートベンチャリングは、戦略的に関連性のある新しい専門領域を検討します」と、エボニックのチーフ・イノベーション・オフィサーであるピーター・ナグラールは話しています。

「エボニックの長所は、バランスのとれたビジネス活動展開とエンドマーケット、お客様との緊密な協力関係、市場志向の研究開発に基づいています」と、コーポレートベンチャリングの責任者であるバーナード・モーは指摘しています。「エボニックはベンチャー投資を通じて信頼されるパートナー企業となり、財政的なサポートだけでなく、技術的な専門知識や戦略的な洞察力を提供することで、ベンチャービジネスの順調な成長をサポートする意向です。その過程において、エボニックも利益を得たいと考えています。」

(このリリースは1月17日にドイツでリリースされたものの翻訳です)

**エボニック デグサ ジャパン
株式会社**
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

エボニック インダストリーズについて

ドイツのクリエイティブな産業グループであるエボニックは、スペシャルティケミカルの世界的リーダーです。私たちの活動はヘルス・ニュートリション、エネルギー効率化、グローバリゼーションといった世界のメガトレンドに集中しており、2010年はグループの化学品の売上の80%がマーケットで主導的立場にある製品からきています。エボニックは革新的なプロセスと統合的な技術プラットフォームを強みとしています。

エボニック インダストリーズは世界100ヶ国以上で活動しており、2010年度は34,000人の社員を有し、総売上高は133億ユーロ、EBITDA(金利・税金・償却前利益)は24億ユーロを計上しました。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AGはこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

2012年1月23日

内藤 吾朗
コミュニケーションズ
T +81-3-5323-7391
F +81-3-5323-7399
goro.naito@evonik.com

**エボニック デグサ ジャパン
株式会社**
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp